

課題番号：2017-3
研究課題名：膵疾患マーカーの性能評価に関する研究
実施代表施設：東レ株式会社 先端融合研究所 実施責任者：小林 道元
実施期間：倫理委員会承認後 ～ 2020年3月31日
対象となる試料・診療情報 「臨床検査の測定及び診断技術の向上プロジェクト 検体（診療上の採取血液等）の研究利用についての同意書」により同意の得られた試料提供者の試料・診療情報 <ul style="list-style-type: none"> ■血液試料（血清、血漿） ■臨床情報（傷病 CD、既往歴 CD、性別、年齢、投薬歴、その他、検査結果）
研究の目的、意義 当社で開発している膵疾患マーカータンパク質の検査診断技術の開発を目的とする。つくば臨床検査教育・研究センター（TMER）が保管・所有する各種癌、循環器疾患、泌尿器疾患などの各種疾患の保存血清、血漿検体を使用して、膵疾患マーカータンパク質による診断方法の疾患特異性の評価を行う。本研究・開発の結果によって、血液検体を使用した膵疾患に対する診断技術が実現し、医学上有益な利益を得る可能性がある。
実施方法 以下の手順で解析を行う。 <ol style="list-style-type: none"> ① 20μL を使用して、東レが開発した膵疾患マーカータンパク質測定キットを用いて、血液検体中のタンパク質濃度の測定を行う。 ② 測定データと、先行研究であらかじめ設定したカットオフ値を用いて、本マーカーの感度、特異度の評価を行う。